

令和元年度 ふるさと寄附金活用事業

白石町では、平成30年にいただいたふるさと寄附金を令和元年度事業に活用することとしています。

令和元年度は、36事業（活用総額：3億7,500万円）に活用させていただきました。

そのうち主な活用事業をご紹介します。

道の駅しろいしを活かしたまちづくり	
事業名・内容	活用額
『道の駅管理費』 6月1日に開業する「道の駅しろいし」の適正な維持管理を行います。 また、開業に合わせてオープニングイベントを行います。	2,000万円
『がばいよかところ発信事業』 町の紹介映像やフリーペーパーなどを通じて町の魅力や特産品をPRしていきます。 合わせて、新たに開業する「道の駅しろいし」のPRを行います。	500万円
活気と魅力ある豊かなまちづくり	
事業名・内容	活用額
『空き家バンク事業』 空き家バンクサイトを通じた空き家の有効活用で、移住・定住を引き続き推進します。 要件に該当する町内の移住者も助成対象に追加します。	400万円
子どもたちが健やかに育つまちづくり	
事業名・内容	活用額
『町立保育園公設民営費』 新たな保育ニーズへの柔軟な対応が可能となる保育園の民営化を推進します。	1億4,420万円
高齢者や障がい者（児）にやさしいまちづくり	
事業名・内容	活用額
『障害児通所支援給付費』 障害児が施設や事業所に通所しながら必要な支援を受けることができます。 <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援 ・放課後等デイサービス ・保育所等訪問支援 ・障害児相談支援 ・高額障害児通所給付費 	2,000万円
『食の自立支援事業費』 食事の調理が困難な高齢者世帯等に、栄養バランスのとれた食事を訪問により提供し、安否の確認を行うことで自立した在宅生活の継続を図ります。	500万円

町長におまかせ

事業名・内容	活用額
『しろいし農業塾』 県外からの移住者を農業研修生として受け入れ、農業の担い手としての自立を目指します。	1,200万円
『学童保育事業費』 就労等で保護者が昼間家庭にいない小学校児童を対象に、学校終了後から午後7時まで学校の余裕教室等で保育することにより、児童の健全育成を図ります。	1,000万円
『不妊治療支援事業費』 不妊治療を受ける人に対し、その治療に係る医療費の一部を助成します。	250万円
『防災施設維持費』 災害に備え、防災行政無線施設、水防倉庫等の整備、維持管理を行います。	1,200万円
『小6・中3給食費無償化分、無償化に伴う補助金』 進学を控える小学6年生と中学3年生の給食費を引き続き無償化し、子育て世帯の経済的負担を軽減します。	1,980万円